

令和6年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームおあしす南谷山  
鹿児島市小松原2丁目23番30号

電話 099-267-6611

FAX 099-267-7311

メールアドレス [minamitaniyama@medicorp.co.jp](mailto:minamitaniyama@medicorp.co.jp)

令和7年3月27日

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（事一①～⑨）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 6 日 (18 : 30~19 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 松村、下満、松元、山下、福田、竹下、永迫、立中、増元、岩重、汐満、畠中、森田、瀬崎、長濱、山角

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	11 人	3 人	0 人	16 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 人員体制を整えて、担当者会議に職員は参加する。</li><li>・ 利用開始前の情報は職員間での共有を徹底する。</li><li>・ ご家族と直接会うことが難しい場合も、連絡帳を活用して関係の構築を図る。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 人員体制を整えることができなかった。その為担当者会議に参加する機会をつくる余裕がなかった。</li><li>・ 利用前にケアマネ主体でミーティングを行い、情報共有ができた。</li><li>・ 連絡帳を使用することでやりとりがスムーズになった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	12	2	0	16
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	13	2	0	16
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	11	2	0	16
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	10	5	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 利用開始前にケアマネから細かい情報をもらえている。</li><li>・ 連絡帳を活用しご家族とやりとりができています。</li><li>・ 新規のご利用者の利用開始前に基本情報等熟知するように努めている。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 担当者会議には特定のスタッフしか参加できていない。</li><li>・ その日のスタッフ状況など人員の関係で時間がとれない為。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 人員体制を整え、担当職員が参加できる機会をつくる。</li><li>・ 担当者会議を通してご家族と会う機会が持てるよう、積極的に参加し関係性を深める。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 6 日 (18 : 30～19 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松村、下満、松元、山下、福田、竹下、永迫、立中、増元、岩重、汐満、畠中、森田、瀬崎、長濱、山角

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	12 人	3 人	0 人	16 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 申し送りノートや ICT を活用して、情報の共有を図る。</li><li>・ 業務改善や人員体制を改善し、ご利用者と関わる時間をしっかりと取る。</li><li>・ ご利用者様それぞれの目標について意識してケアを行う。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 就業前に必ず申し送りノートを確認している。ICT 機器を導入したがまだ日が浅い。</li><li>・ 随時業務改善に努めている。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	8	8	0	16
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	8	7	0	16
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	8	7	0	16
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	10	6	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 実践した内容を振り返ること、次の対応に活かしている。</li><li>・ 目標は把握している。</li></ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本人の目標等しっかりと理解できていない。</li><li>・ 「～したい」が分かっているが、すべてのご利用者に対し支援出来ていない。</li><li>・ ご利用者の「～したい」に結びつく支援ができるように利用者の細かな記録ができていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ICT を活用し、随時のミーティングをこまめに行いながら、ご利用者、職員共に有意義な時間を過ごす。</li><li>・ ケアを行う上で、目標を意識し共通認識のもと質の高いケアを目指す。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 6 日 (18 : 30～19 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 松村、下満、松元、山下、福田、竹下、永迫、立中、増元、岩重、汐満、畠中、森田、瀬崎、長瀨、山角

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	8 人	0 人	16 人

前回の改善計画
・ 臨時のミーティングを積極的に開催する。また、話し合った情報は職員間で共有して日々の支援に即時的に生かす。 ・ ご利用者とのかかわりの際は、「以前の暮らし方」にも意識する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ 随時のミーティングを積極的に行えていない。 ・ 以前の暮らし方に意識はできているが、ケアにいかせていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	1	3	11	0	16
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	12	2	0	16
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	9	0	16
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	5	3	0	16
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	11	4	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 本人の状況にあわせて基礎的な介護はできている。 ・ 体調変化に気づき情報共有できている。 ・ 月々のミーティングで話し合いができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 以前の暮らしをなんとなく理解しているが 10 個以上把握している職員は少ない。個人ファイルを見ることの習慣ができていない。 ・ 状態や状況にたいして基礎的な介護はできているが、奥にある主訴までは引き出せていない気がする。その場しのぎの介護になっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 随時のミーティングを習慣化できるよう、日勤リーダーが中心となって短い時間からでも積極的に行っていく。 ・ ご本人、ご家族とコミュニケーションを図る機会を多くし、情報にない情報を引き出しケアに活かしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 6 日 (18 : 30～19 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 松村、下満、松元、山下、福田、竹下、永迫、立中、増元、岩重、汐満、畠中、森田、瀬崎、長濱、山角

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	13 人	1 人	16 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 自事業所だけでご利用者を支えようとするのではなく、地域の方や地域資源を積極的に活用する。</li><li>・ 軒下マップを活用して、ご利用者の周りにある地域資源について把握する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域資源を上手くいかせていない。</li><li>・ 地域資源を把握している職員が少ない。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	10	5	0	16
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	10	0	16
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	7	8	1	16
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	13	3	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ ご家族との関係がきれいなよう支援出来ている。</li><li>・ ご利用者との会話の中で、少しはどのように過ごしているか把握はできている。</li></ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域資源の把握ができていない。一人一人の情報を細かく把握できておらず、情報収集不足。</li><li>・ 地域資源を把握できていないため、活用まではいたっていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域資源とは何かをまず知ることが必要なので、勉強会などで学習し、地域資源を活用する。</li><li>・ コミュニケーション等で生活情報を引き出し、地域資源を把握する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 6 日 (18 : 30～19 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 松村、下満、松元、山下、福田、竹下、永迫、立中、増元、岩重、汐満、畠中、森田、瀬崎、長瀨、山角

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	8 人	8 人	0 人	16 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資源について研修等を通して職員が知る機会を作る。</li> <li>・自事業所だけで完結させるのではなく、社会資源を活用しながら支援を行う。</li> <li>・日々のご利用者様の変化に気付き、職員間で情報共有を行いながら、状況に合わせた柔軟な支援を行う。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が知る機会を十分に作れていない。</li> <li>・日々の変化に気付き柔軟な対応ができています。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	7	9	0	16
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	12	0	2	16
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	10	3	0	16
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	11	3	0	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズに応じて「通い」「訪問」「泊り」を提供できている。</li> <li>・利用変更に関しても柔軟な対応ができています。</li> <li>・情報共有できている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を把握できていない為有効活用できていない。</li> <li>・ミーティングを行うが、細かいところまで記録に落とせていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資源を知る機会を作り、自事業所だけで完結させるのではなく、社会資源を活用しながら支援を行う。</li> <li>・日々のご利用者の変化への気付きを大切にし、職員間で情報共有を行いながら、状況に合わせた柔軟な支援を行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 2 月 6 日 (18 : 30～19 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 松村、下満、松元、山下、福田、竹下、永迫、立中、増元、岩重、汐満、畠中、森田、瀬崎、長濱、山角

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	9 人	1 人	16 人

前回の改善計画
・地域や関係機関との会議へは固定の職員だけでなく、他の職員も参加することができる機会を作る。 ・新型コロナウイルスの影響はあるが、登録者以外の高齢者や子ども達が気軽に訪れることが出来る環境整備や発信をする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・会議への参加があまりできていない。 ・新型コロナウイルスが緩和されたことにより、交流がはかれた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	3	7	5	16
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	3	10	16
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	0	5	10	16
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	7	1	7	16

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・近隣の児童とイベントを通して交流を図ることができた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・人員体制上、地域イベントに積極的な参加が出来なかった。 ・人員体制上、固定の職員しか会議に参加できなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・引き続き基本的な感染対策を行い、地域との交流を図れる機会をつくる。 ・様々な職員が参加できるよう、人員体制を整え機会をつくる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 2月 6日 (18:30~19:00)

7. 運営

メンバー 松村、下満、松元、山下、福田、竹下、永迫、立中、増元、岩重、汐満、畠中、森田、瀬崎、長濱、山角

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	4人	0人	16人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>ご利用者や地域からの意見や苦情があった際は、職員会議等を通して全職員で対応を検討し、事業所運営に反映させる。</li><li>地域の介護相談どころとして、地域との協働した取り組みに積極的に関わる。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>職員会議を通して、意見や苦情を周知し対応することができた。</li><li>地域との関わりが積極的に関わるができなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか?	2	8	6	0	16
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	13	1	0	16
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	7	6	1	16
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	3	9	3	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>意見や苦情に対しては柔軟な対応ができた。</li><li>事業所のあり方について意見を積極的に言うことができた。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>地域の方と接する場面が少なかった。人員体制上、特定のスタッフしか参加できなかった。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>ご利用者や地域からの意見や苦情があった際は、職員会議等を通して全職員で対応を検討し、早急に事業所運営に反映させる。</li><li>地域の介護相談どころとして、地域との協働した取り組みに積極的に関わる機会を増やす。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 2月 6日 (18:30~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松村、下満、松元、山下、福田、竹下、永迫、立中、増元、岩重、汐満、畠中、森田、瀬崎、長濱、山角

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	8人	4人	16人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>外部研修に全職員が参加できる機会を作る。</li><li>地域連絡会等については、積極的に情報収集をして参加を図る。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>外部研修に職員を参加させる機会が少なかった。</li><li>地域連絡会への参加ができなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	8	5	2	16
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	8	3	16
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	2	14	16
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	8	7	1	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>職場内研修は定期的に行っている。</li><li>新たな資格を取得することができた。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>人員体制上、外部研修に参加することがあまりできなかった。</li><li>外部研修に参加する職員が限られていた。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>人員体制を安定させ、多くの職員が研修に参加できる機会をつくる。</li><li>地域連絡会に積極的に参加し、情報交換を行う。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 2月 6日 (18:30~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松村、下満、松元、山下、福田、竹下、永迫、立中、増元、岩重、汐満、畠中、森田、瀬崎、長濱、山角

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	4人	0人	16人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>身体的拘束についての研修を通して、どういったものがスピーチロックにあたるのか。どういう声かけであれば良いのかを職員全体で検討する。</li><li>職員同士で気軽に注意し合える職場風土を作る。</li><li>成年後見制度に関して、研修の機会を作る。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>身体的拘束について研修や毎月の会議でスピーチロックについて振り返ることができた。</li><li>職員同士で注意しあえる風土はできた。</li><li>成年後見制度に関して、研修の機会が作れなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	0	8	8	0	16
②	虐待は行われていない	13	3	0	0	16
③	プライバシーが守られている	5	11	0	0	16
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	4	8	4	16
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	10	3	0	16

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>身体的拘束・虐待は行われていない。</li><li>適切に個人情報を管理している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>成年後見制度に関して、研修の機会が作れず学ぶことができなかった。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>どのようなことが人権侵害やプライバシーの侵害にあたるか毎月の会議や研修を通してスタッフ間で周知する。</li><li>成年後見制度の事例などを活用し学習する機会をつくる。</li></ul>	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 メディコープ	代表者	中道 浩二	法人・事業所の特徴	利用者様に「もうひとつの我が家」と思っただけけるよう、利用者様を中心に家庭的な雰囲気の中、おひとりおひとりに合わせた支援方法が提供できるよう、職員一同日々の取り組みを行っています。 利用者様やご家族に24時間安心して過ごしていただけるよう、通いを中心としながら、訪問・宿泊のサービスを適宜組み合わせることで、利用者様やご家族に安心していただいています。 日常的には、利用者様を中心としてケアを提供するため、送迎時や連絡帳でのご家族との情報交換を大切に、些細な変化も見落とさないように配慮を行っています。
事業所名	小規模多機能ホーム おあしす南谷山	管理者	松村 達郎		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	1人	1人	0人	2人	0人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナに対して対策を取りつつ、積極的に地域との協働した取り組みを行う。</li> <li>・人員体制の調整不足が原因となって積極的に行えなかった取り組みに関しては、人員体制を整えて、改善のための取り組みを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナに関しては5類となり、会議や相談対応など対面で行うことができた。</li> <li>・人員は増えたが、余裕のある人員体制はとれなかった為、積極的なことはできなかったが、小さな問題を少しではあるが解決していくことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前向きに対応していると思います。</li> <li>・大事なことでしょうがあまりそれにとらわれて、働き方がギクシャクならないようにした方がいいと思います。</li> <li>・まだ不安が残るが5類になり、前向きに事を勧めてもいいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な感染対策は継続しながら、地域と協働した取り組みを積極的に行う。</li> <li>・人員体制を整える為にも、課題を一つずつ改善し、積極的に取り組みを行う。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中の介護に関する相談どころとしての役割を更に高める。外部の方が、気軽に相談をしに来ることができる環境を整備する。</li> <li>・ご利用者だけでなく、外部の方も気持ちよく過ごしてもらえる環境整備に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民生委員の方からの相談や、飛び込みの相談があり対応できた。</li> <li>・畑を一年間通して活用することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おちついたたずまいでいいと思います。</li> <li>・畑を有効活用できたことはいいと思います。今後も有効活用し地域と交流できればいいですね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護に関する相談どころとしての役割だけでなく、地域で親しみやすい場所になれるよう、環境整備を行う。</li> </ul>

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の清掃活動や廃品回収等には継続して積極的に参加する。</li> <li>・町内会やコミュニティー協議会等との連携を通して、世代間の交流が出来る場を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃品回収に参加できたが、地域清掃に人員体制上参加が出来なかった。</li> <li>・地域の児童とふれあいの機会を継続して行うことが出来た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活動に積極的に参加してください。</li> <li>・事業所と地域の関わりをもう少し密にしたい。</li> <li>・実際の所、町内会でも世代間の交流ができず困っています。</li> <li>・グランドゴルフ月～金やっています。暖かくなってきたら参加しませんか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の活動には積極的に参加し、地域との関わりを密にする。</li> </ul>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自事業所だけで支援を完結させるのではなく、地域の資源を把握して活用する。</li> <li>・担当者会議へは固定の職員ではなく、他の職員が参加することができる機会を作る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の活用することがあまりできなかった。</li> <li>・担当者会議への出席は、人員体制上、多くの職員が参加できず、固定の職員になってしまった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週金曜日に公民館で10時から「よかよか体操」を行っています。参加しませんか？</li> <li>・地域の方から送り迎えの時に、自分の自由を叶えていただいたととてもうれしかったという声は聞きました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは地域資源について職員が学び、共通の認識のもと地域資源を活用しながら暮らしを支えていく。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議がただの報告会とならないよう、地域と事業所の困りごとなどについて話し合うことができる場とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対面での運営推進会議を行え、事例検討会を通して様々な意見交換ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別困りごとはないですが、何かあればお願い致します。</li> <li>・運営会議での内容がいかされていると思います。</li> <li>・ただ聞いているだけになってしまいますが、意見は特段ないです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議を通して、困りごとについて話し合うとともに、より自由な意見交換ができる環境をつくる。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練を行う際は、地域の方やご利用者家族など、広く声をかける。いざという時に、お互いが助け合うことが出来るよう、事業所の考え方や能力について、地域への理解を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防隊員の同席のもと、避難訓練を実施できたが、地域住民の参加はできなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年に一回は地域との防災訓練が必要と考えます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練を行う際は、地域の方やご利用者家族など、広く声をかけ、一緒に参加し、事業所の考え方や役割を伝える。</li> </ul>

